

日本語

取付説明書



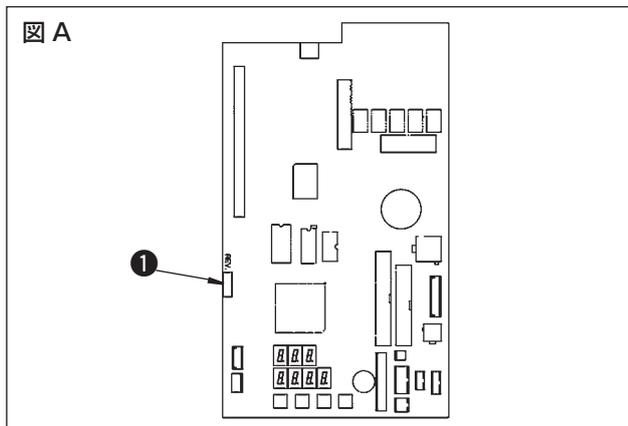
*コンパクトフラッシュ (TM) は米国サンディスク社の登録商標です。

目次

1. はじめにご確認ください.....	1
(1) 使用する電装 BOX について.....	1
(2) 使用するパーツの一覧.....	1
2. ハードウェアセットアップについて.....	1
(1) 基板の取付方法.....	1
3. ソフトウェアセットアップについて.....	3
(1) ソフトウェアバージョンの確認方法.....	3
(2) IP-110 パネルによるソフトウェア書き換え手順.....	4
1) 共通手順.....	4
2) IP-110 ソフトウェア書き換え手順.....	5
3) 主軸ソフトウェア書き換え手順.....	7

1. はじめにご確認ください

(1) 使用する電装 BOX について



使用する電装 BOX によってはご利用になれない場合があります。図 A の示す REV. 番号 **①** が「02」以降であることをご確認ください。これより以前の番号ですとご使用になれません。

(2) 使用するパーツの一覧

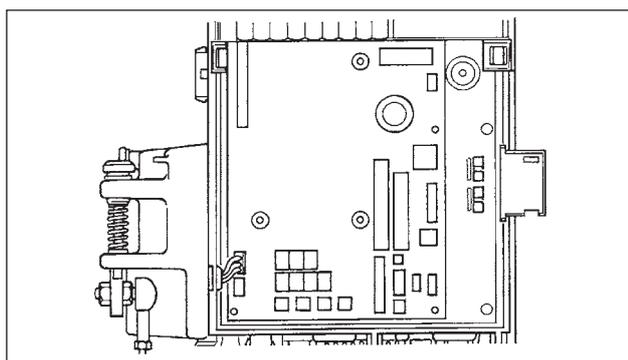
DLU-5494N-7/IP-110C を使用するに当たりまして以下の製品 (パーツ) がお手元にある事をご確認ください。

1. DLU-5494N-7 頭部
2. IP-110C パネル
3. SC-910 電装 BOX
4. M-91 モータ
5. DLU-5494N-7 用拡張基板 (KT-01 (EPF) 基板)

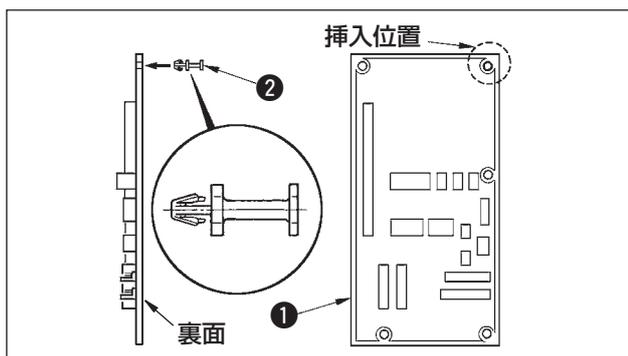
2. ハードウェアセットアップについて

使用するパーツが揃いましたら、以下の手順に従って拡張基板を SC-910 に取付けてください。

(1) 基板の取付方法



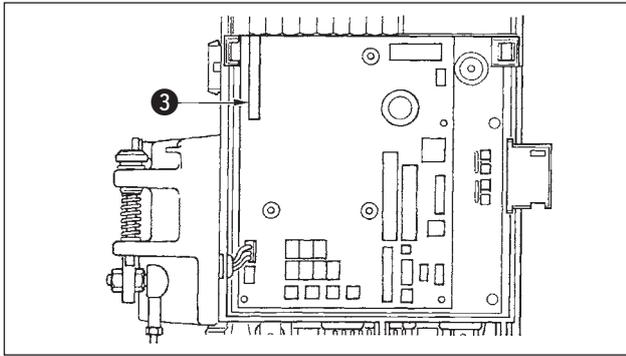
1. 電装ボックス本体の取扱説明書の指示に従い、フロントカバー及び上部カバーを開けます。



2. KT-01 (EPF) 基板 A 組 **①** に付属のスタッド **②** を挿入します。

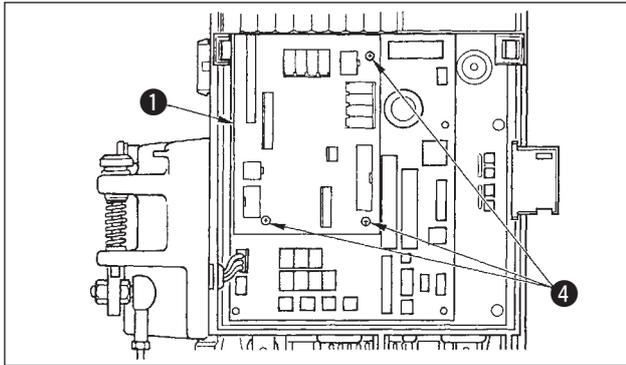


挿入方向に注意してください。



3. KT-01 (EPF) 基板 A 組 ① を図のように本体コネクタ CN47 ③ に差し込みます。

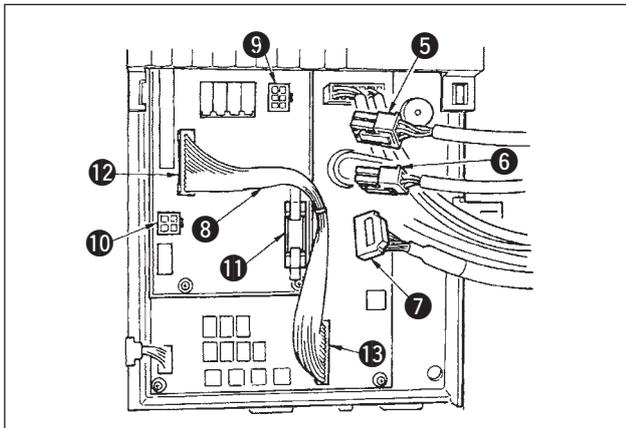
注意 無理な力で押し込まないように注意してください。



4. 付属のねじ ④ 3 本を使用して KT-01 (EPF) 基板 A 組 ① をボックス本体にしっかり固定してください。

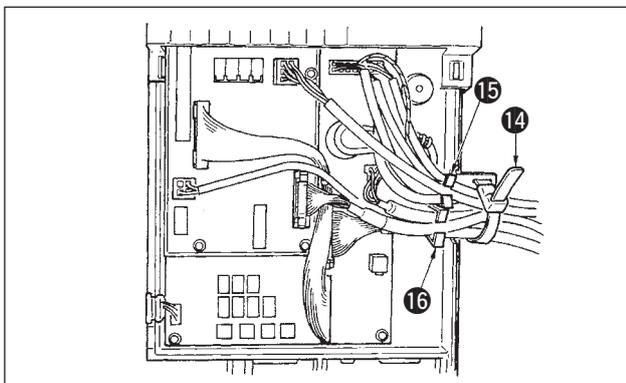
* M-91 モータから SC-910 電装 BOX への取付けまたは、SC-910 電装 BOX のテーブルへの取付けは "DLU-5494N-7/SC-910/M-91/IP-110C/KT-01 取扱説明書" を参照ください。

基板が取り付けましたら、SC-910 電装へのケーブルは "DLU-5494N-7/SC-910/M-91/IP-110C/KT-01 取扱説明書" に従って差し込み、KT-01 (EPF) 基板へのケーブルは以下に従って接続してください。



5. 頭部からの 6P コード ⑤ をコネクタ ⑨ (CN139) に差し込みます。
 6. 頭部からの 4P コード ⑥ をコネクタ ⑩ (CN134) に差し込みます。
 7. 操作表示パネルからの 14P コード ⑦ をコネクタ ⑪ (CN132) に差し込みます。
 8. KT-01 (EPF) 中継コード ⑧ をコネクタ ⑫ (CN141) とコネクタ ⑬ (CN42) に差し込みます。

注意 コネクタが正しく接続されていない場合、正常に動作しません。



9. コネクタを挿入し終わったら、すべてのコードをボックス側面の束線バンド ⑭ でまとめて止めます。その時にワイヤサドルより上の配置となるコネクタはワイヤサドル ⑮ に、下の位置となるコネクタはワイヤサドル ⑯ に束ねます。

注意 1. 束線バンドの止め方は取付け手順に従ってお願いします。
 ("DLU-5494N-7/SC-910/M-91/IP-110C/KT-01 取扱説明書" 参照)
 2. 外す際は、ワイヤサドルから外し、束線バンドのフックを押しながら外してください。

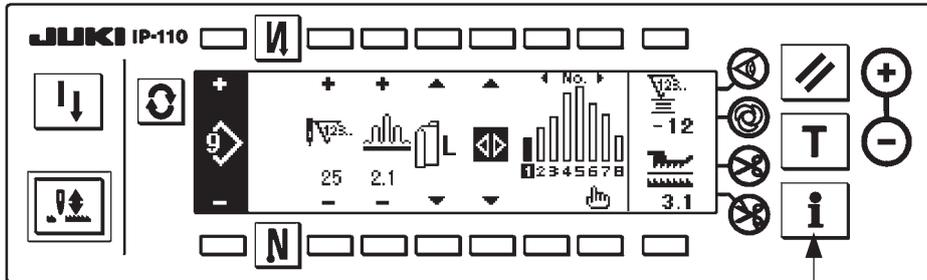
3. ソフトウェアセットアップについて

納入された状態ですとソフトウェアが対応していない場合があります。下記手順に従ってソフトウェアの確認・更新を行ってください。

(1) ソフトウェアバージョンの確認方法

電源を ON にしてスイッチ ① を 3 秒間押してください。

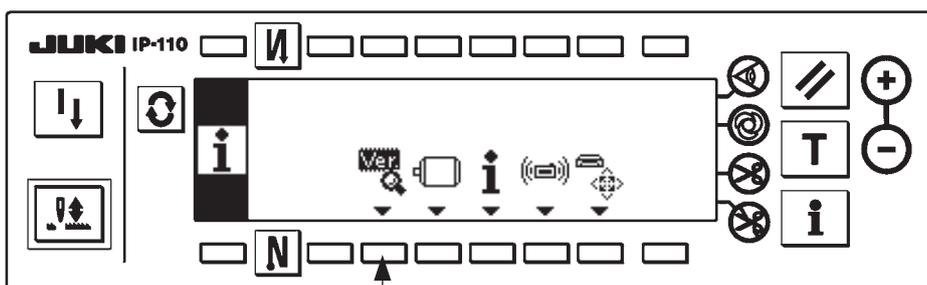
■通常画面



① <インフォメーションスイッチ>

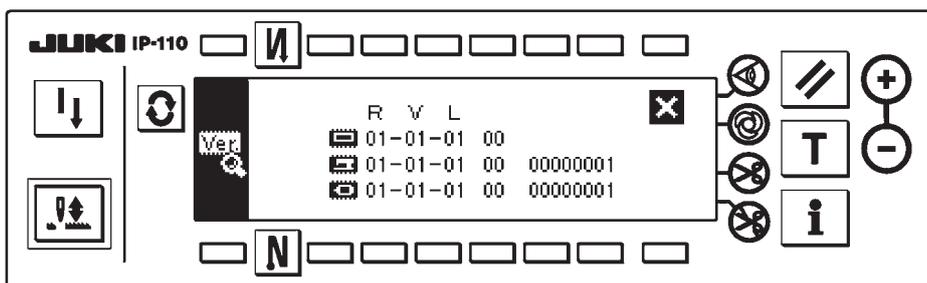
下図画面に切り替わりますので、スイッチ ② を押して RVL 確認画面を開いてください。

■インフォメーション保守レベル画面



②

■RVL 確認画面



☒ のバージョンが表示されない場合は、いずれかのソフトウェアが未対応である可能性があります。上記ソフトウェアのバージョンを確認してください。

☒ : IP-110 ソフトウェアのバージョン

☒ : KT-01(EPF) 基板ソフトウェアのバージョン

☒ : 主軸ソフトウェアのバージョン



ソフトウェアのバージョンアップを行う時は、必ず IP-110 ソフトウェアから始めてください。

(2) IP-110 パネルによるソフトウェア書き換え手順

ここより IP-110 を利用した各種ソフトウェアの書換え手順について説明します。
コンパクトフラッシュ (TM) を IP-110 に挿した状態で始めてください。

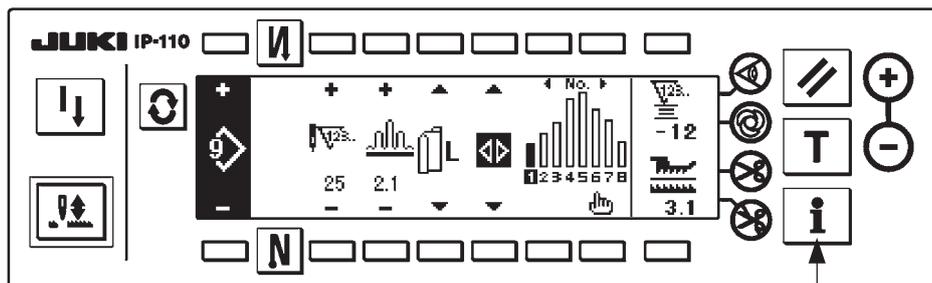


コンパクトフラッシュ (TM) が挿入されていない場合、正常に動作しません。

1) 共通手順

電源を ON にしてスイッチ ① を 3 秒間押してください。

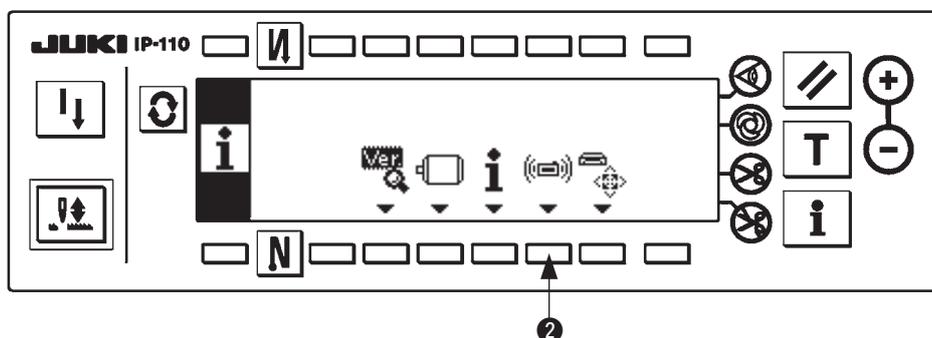
■通常画面



① <インフォメーションスイッチ>

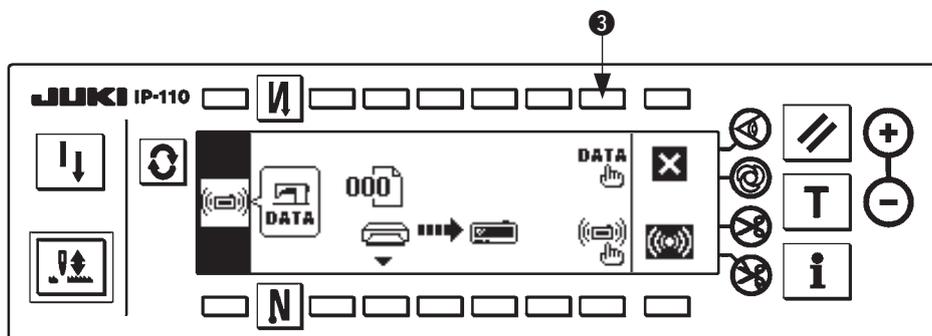
下図画面に切り替わりますので、スイッチ ② を 3 秒間押して通信設定画面を開いてください。

■インフォメーション保守レベル画面



②

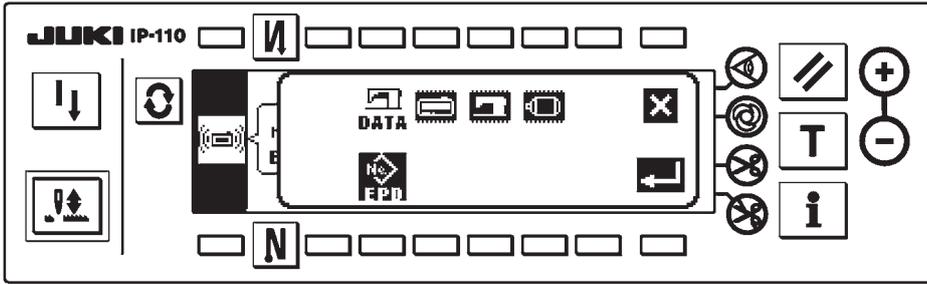
■通信設定画面



③

通信設定画面になりましたら、スイッチ ③ を押してデータ種別選択ポップアップを表示させてください。

■データ種別選択ポップアップ



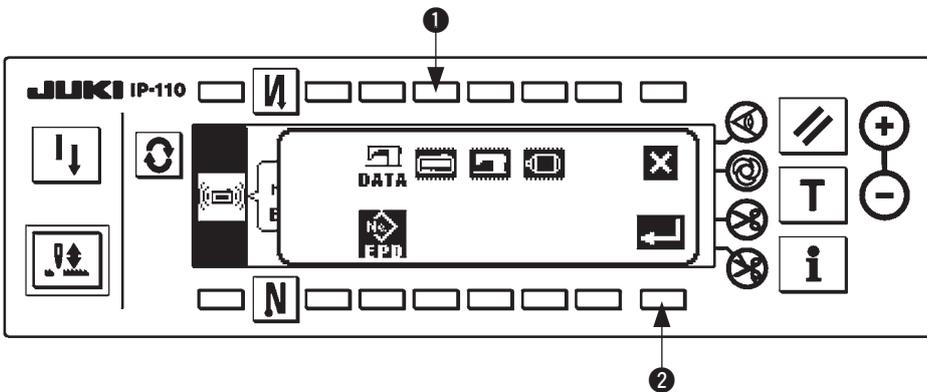
共通手順はここまではです。以降は書き換える対象に沿ってお読みください。

IP-110 ソフトウェア書き換え ["3. \(2\) 2\) IP-110 ソフトウェア書き換え手順"](#) 参照

主轴ソフトウェア書き換え ["3. \(2\) 3\) 主轴ソフトウェア書き換え手順"](#) 参照

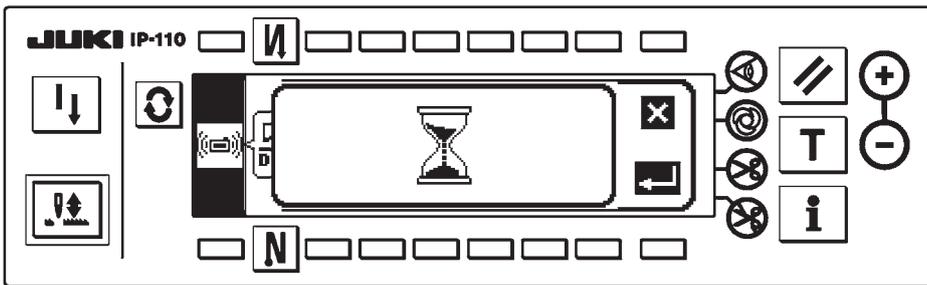
2) IP-110 ソフトウェア書き換え手順

■データ種別選択ポップアップ



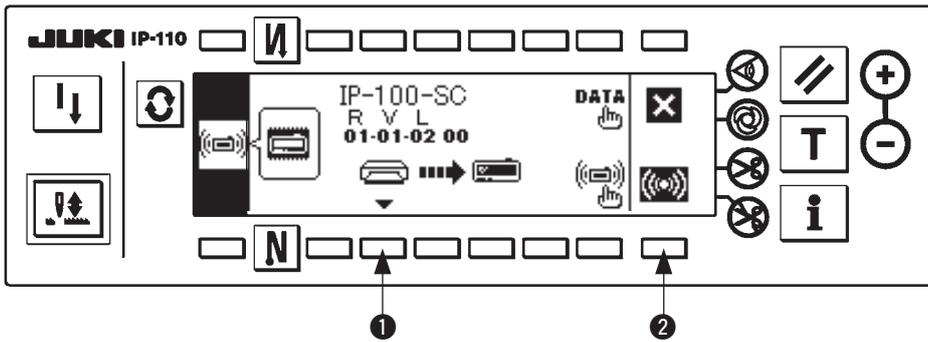
データ種別選択ポップアップにてスイッチ ① を押し、IP-110 ソフトウェア書き換えを選択します。その後スイッチ ② を押し、読み込みを実行してください。

■データ読み込み中画面



コンパクトフラッシュ (TM) からプログラムを読んでいる状態です。パネル操作をしないでください。

■プログラム選択画面 IP-110



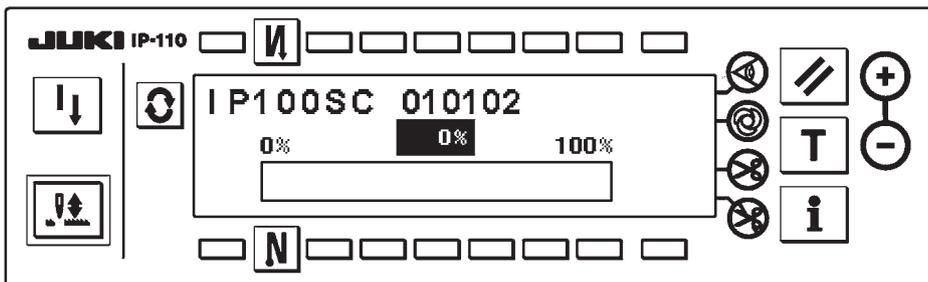
上記プログラム選択画面になりましたら、スイッチ ① を押してプログラムを選択してください。選択されたプログラムの機種コードと RVL が画面に表示されますので、書き込みたいプログラムの機種コードと RVL が表示されているのを確認し、スイッチ ② を押して書き込みを開始してください。

上は、機種コード「IP-100-SC」、RVL「01-01-02-00」のプログラムを選択した例です。



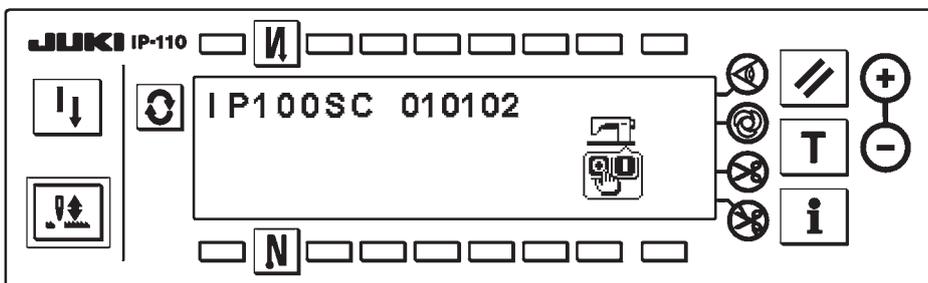
IP-110 のプログラム書き換えでの、パネル表示の機種名称は、IP100 となっていますのでご注意ください。

■書き込み中画面 IP-110



上記は書き込み中の画面です。書き込み中画面の表示中は電源を落とさないでください。途中で電源を落とした場合、動作の保障はされません。

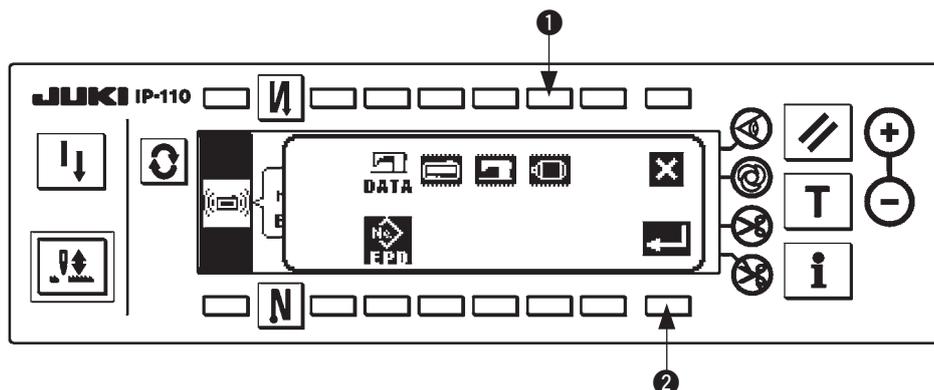
■書き込み終了画面 IP-110



上記画面になりましたら書き込みは終了です。電源を切ってください。主轴ソフトウェアも書き換える場合には、["3. \(2\) 1\) 共通手順"](#) から始めてください。

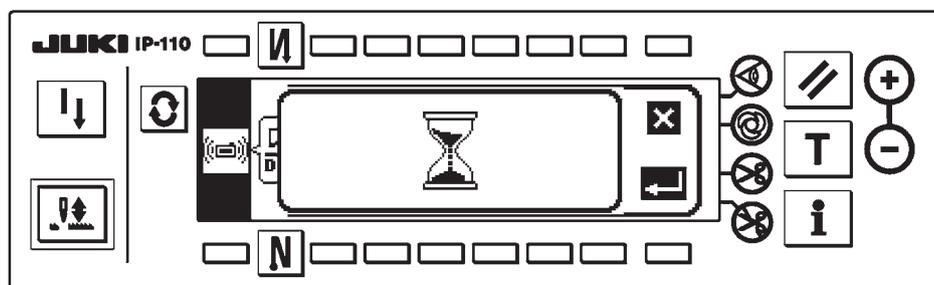
3) 主軸ソフトウェア書き換え手順

■データ種別選択ポップアップ



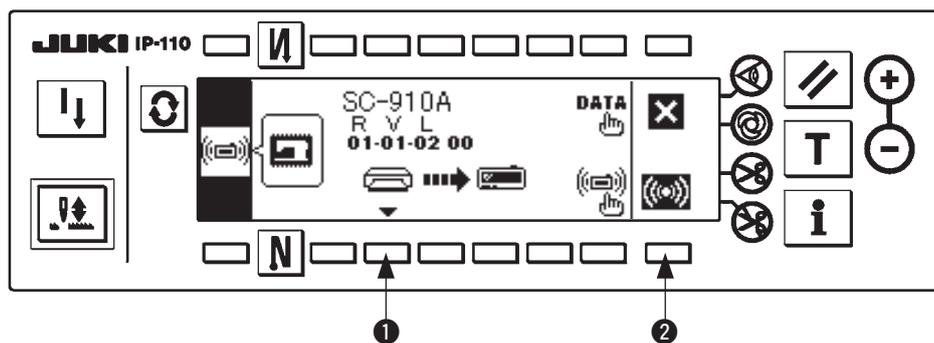
データ種別選択ポップアップにてスイッチ ① を押し、主軸ソフトウェア書き換えを選択します。その後スイッチ ② を押し、読み込みを実行してください。

■データ読み込み中画面



コンパクトフラッシュ (TM) からプログラムを読んでいる状態です。パネル操作をしないでください。

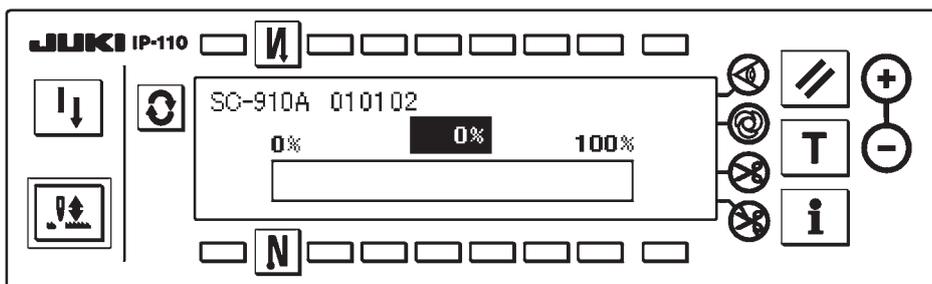
■プログラム選択画面 主軸



上記プログラム選択画面になりましたら、スイッチ ① を押しプログラムを選択してください。選択されたプログラムの機種コードと RVL が画面に表示されますので、書き込みたいプログラムの機種コードと RVL が表示されているのを確認し、スイッチ ② を押し書き込みを開始してください。

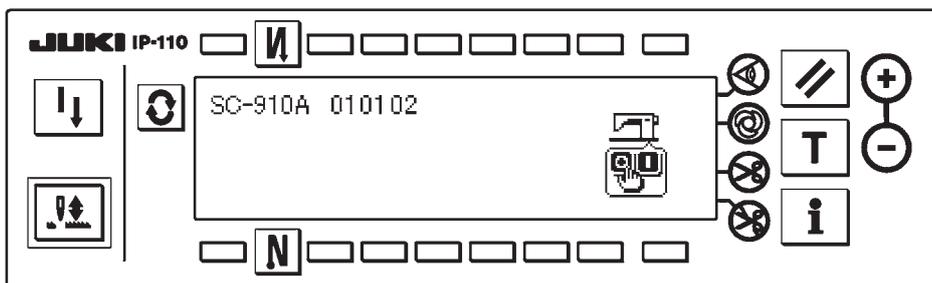
上は、機種コード「SC-910A」、RVL「01-01-02-00」のプログラムを選択した例です。

■書き込み中画面 主軸



上記は書き込み中の画面です。書き込み中画面の表示中は電源を落とさないでください。途中で電源を落とした場合、動作の保障はされません。

■書き込み終了画面 主軸



上記画面になりましたら書き込みは終了です。電源を切ってください。
以上にてソフトウェアセットアップ作業は終了です。